

令和4年度木津川市一般会計補正予算 第2号について（概要）

総務部財政課

令和4年度補正予算第2号は、新型コロナウイルス感染症の追加対策、国庫・府支出金や各種助成金の内示・採択による施策の充実を図る必要があるもの、その他追加費用などの予算を計上するものである。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を計上し、財源計画の整理を行った。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	349億3,875万3,000円
補正額	2億6,054万3,000円（0.75%増）
補正後	351億9,929万6,000円

2 補正予算の主な内容

【新型コロナウイルス感染症対策】

公共交通確保維持支援金	1,110万0,000円皆増
高速通信回線未整備地区への光ファイバー敷設事業	4,400万0,000円皆増
選挙投開票システム導入	1,878万0,000円皆増
選挙投票用紙記載台購入	226万8,000円皆増
木津人権センター、女性センターの感染防止対策	40万0,000円皆増
キャッシュレス決済を活用した地域経済活性化事業	8,000万0,000円皆増
創業支援金	1,000万0,000円皆増
小中学校教員PCR検査	396万0,000円増
学校オンライン学習環境整備	1,225万0,000円増
補充学習実施時間数増加	480万0,000円増
小学校校外事業臨時補助金	1,009万0,000円皆増

【各種補助金等の採択等による】

コミュニティ事業補助金・がんばる地域応援事業補助金	830万0,000円皆増
---------------------------	--------------

【その他】

木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会負担金	20万0,000円皆増
----------------------------	-------------

令和4年度 木津川市一般会計補正予算第2号【概要】

既定予算額 34,938,753千円
 補正予算額 260,543千円
 補正後予算額 35,199,296千円

歳 入

款	概 要		
15 国庫支出金	総務費国庫補助金	240,354千円	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:240,354千円皆増 ※令和3年度国予算繰越分
	教育費国庫補助金	335千円	国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金:335千円増(7,585千円)
16 府支出金	民生費府補助金	3,000千円	子育てにやさしいまちづくりモデル事業府交付金:3,000千円皆増 ※子育て支援イベント分 補助率2/3
	農林水産業費府補助金	△4,771千円	農山漁村地域整備府交付金:△4,782千円減(21,518千円) 内水面漁業振興対策事業費府補助金:11千円増(1,075千円)
	教育費府補助金	2,043千円	教育支援体制整備事業費府補助金:2,043千円増(2,268千円) ※切れ目ない支援体制整備充実事業 補助率1/3
19 繰入金	財政調整基金繰入金	△37,082千円	財政調整基金繰入金:△37,082千円減(1,435,836千円)
	ふるさと応援基金繰入金	△3,000千円	ふるさと応援基金繰入金:△3,000千円減(32,800千円) ※子育て支援イベントの府補助金決定による
20 繰越金	繰越金	52,164千円	前年度繰越金:52,164千円増(52,165千円) ※令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金分
21 諸収入	雑収入	8,300千円	コミュニティ助成事業助成金:6,800千円皆増 ※コミュニティ活動備品の整備(自治会など4団体) がんばる地域応援事業助成金:1,500千円皆増 ※「ひと・もの・こと」つなぎ場プロジェクト
22 市債	農林水産業債	△800千円	農業基盤整備事業債:△800千円減(18,700千円)

科 目	新	項	目
所	記載例		
事	当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは、原則、「継続」としています。		
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け			
事 業 期 間	新規・継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府 市債 其他 一般財源
補 正 前			
補 正 額			
補 正 後			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。		
主 な 特 定 財 源			
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)		
市 民 参 加 の 状 況			
将 来 に わ た る 効 果 等			

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	101 企画事務事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野7 協働 施策①市民参加・参画 【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野17 行財政運営 施策⑥広域連携					
事 業 期 間	新規・継続			継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	其他	一般財源
補 正 前	9,384		3,100			6,284
補 正 額	8,300				8,300	
補 正 後	17,684		3,100		8,300	6,284
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	コミュニティ事業補助金:6,800千円皆増 ※令和4年度事業助成決定による。プレステ加茂タワー自治会:1,700千円(発電機等コミュニティ活動備品の整備)、西区:1,900千円(草刈機等コミュニティ活動備品の整備)、高田区:1,100千円(テーブル及び椅子の整備)、宮ノ裏地域(一部):2,100千円(パソコン及び掲示板の整備) がんばる地域応援事業補助金:1,500千円皆増 ※令和4年度事業採択による。キチキチプロジェクトチームが実施する「ひと・もの・こと」つなぎ場プロジェクト:1,500千円					
主 な 特 定 財 源	コミュニティ助成事業助成金:6,800千円 がんばる地域応援事業助成金:1,500千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況	行政運営における透明性の向上と市民等に対する説明責任を果たし、市民参加型の公平公正で開かれた市政の実現を目指す。					
将 来 に わ た る 効 果 等	誰もが「住みたい・住み続けたい・住んでよかった」と思える活力と魅力あるまちづくりを推進する。					

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	109	地域公共交通事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野14 交通ネットワーク 施策②公共交通					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	472,680		3,612		1,732	467,336
補 正 額	11,100	10,000				1,100
補 正 後	483,780	10,000	3,612		1,732	468,436
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	公共交通確保維持支援金:11,100千円皆増 ※持続可能な公共交通の維持を目的として、バス・タクシー事業者に対して補助を行う。 バス事業者:1系統300千円(上限5,000千円)、3事業者で計6,800千円 タクシー事業者:1台あたり100千円、4事業者、タクシー43台分で計4,300千円					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:10,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市内の交通空白地域や交通不便地域の解消を図るため、コミュニティバスを運行し、駅や公共施設などへの移動手段を確保し、市民が気軽に外出できるようにするとともに、JR棚倉、上狛両駅に駅員を配置し、安全性の確保と利便性の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	学識経験者・地域住民・運行事業者等の幅広い意見を踏まえ、コミュニティバスの運行形態をはじめとした全市民的な運行形態を検討する。					
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課			デジタル戦略室		
事 業	3886	高速通信回線整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野13 都市基盤 施策① 都市環境					
事 業 期 間	令和4年度			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	44,000	20,000				24,000
補 正 後	44,000	20,000				24,000
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	ネットワーク環境整備業務委託料:44,000千円皆増 ※高速通信回線未整備地区において、光ファイバー敷設事業を実施する。					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:20,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市が調査した結果、本事業対象地域において、高速通信回線の未整備地域があることが判明した。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等	「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指す中、特に小中学生の一人一台のパソコン利用による自宅学習での効果が見込まれる。					

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	選挙費	目	選挙管理委員会費
所 管	総務部 総務課					
事 業	473	選挙管理委員会事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野7 協働 施策①市民参加・参画					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,897		9			1,888
補 正 額	21,048	16,800				4,248
補 正 後	22,945	16,800	9			6,136
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム等委託料:6,666千円皆増、選挙用備品購入費:14,382千円皆増 ※投票システムを導入することにより、期日前投票から開票に至る投票事務のデジタル化を図り、投票所内での混雑の解消及び従事者数削減による新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ※選挙執行において、密回避のために記載台の間隔を開けることで投票所内の渋滞が発生することから、記載台を増設するため2人用記載台70台を購入する。					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:16,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	公職選挙法に基づく法定事務を適正に執行する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	人権推進費
所 管	市民部 人権推進課					
事 業	3809	人権推進事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野6 共生 施策①人権教育・啓発					
事 業 期 間	令和3年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	23,891					23,891
補 正 額	400	300				100
補 正 後	24,291	300				23,991
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	施設用備品購入費:400千円皆増 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、木津人権センターと女性センターに加湿空気清浄機を設置する。					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:300千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	人権啓発推進のための庶務事業や各種人権啓発機関との連携を行い、人権尊重の理念の定着と人権感覚の豊かな社会実現を目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童手当費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	3830	児童手当支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,541,311	1,088,396	224,386			228,529
補 正 額	52,165					52,165
補 正 後	1,593,476	1,088,396	224,386			280,694
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	国庫支出金返還金:52,165千円皆増 ※令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金。国の会計年度終了による実績報告額から積算。事業費:51,800,000円、事務費:364,903円					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	次代の社会を担う児童の健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、児童手当を支給する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1597	木津かんがい排水事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	10,255		6,500	3,100		655
補 正 額	△ 6,100		△ 6,500	△ 2,000		2,400
補 正 後	4,155			1,100		3,055
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	測量・設計委託料:△10,200千円皆減、団体営木津用水Ⅱ地区事業負担金:4,100千円皆増 ※木津用水Ⅱ地区実施設計にかかる事業主体が市から木津土地改良区へと変更になったため、委託料を負担金に組替える。					
主な特定財源	農山漁村地域整備府交付金:△6,500千円 農業基盤整備事業債:△2,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	木津川の用水を6か所のため池及び直接掛へ供給することにより、現在使用されている農業用水の希釈水質改善を行い、併せて水管理システムを導入することで農業の省力化と合理化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1613	土地改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	41,524		14,300	10,500		16,724
補 正 額	3,124		1,718	1,200		206
補 正 後	44,648		16,018	11,700		16,930
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	橋りょう補修工事費:3,124千円増(10,324千円) ※山城農道に架かる小渋川橋の橋りょう補修工事について、割当内示による増額					
主 な 特 定 財 源	農山漁村地域整備府交付金:1,718千円 農業基盤整備事業債:1,200千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	農地の生産性を高めるため、土地改良施設の改修等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	1689	内水面漁業振興対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,064		1,064			
補 正 額	11		11			
補 正 後	1,075		1,075			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	内水面漁業振興対策事業補助金:11千円増(1,075千円) ※京都府の補助金交付額の決定に伴う増額					
主 な 特 定 財 源	内水面漁業振興対策事業費府補助金:11千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	内水面の水産資源の増殖を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1701	商工業振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策②商工業					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	42,727	3,400				39,327
補 正 額	90,000	58,754				31,246
補 正 後	132,727	62,154				70,573
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	キャッシュレス決済販売促進委託料:80,000千円皆増 ※新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内店舗を応援するため、キャッシュレス決済で支払った場合にポイントを還元するキャンペーンを実施し、市内での消費喚起を図る。 創業支援補助金:10,000千円皆増 ※創業意欲を有し、前向きに事業展開を考えている新規創業者を支援する。補助金額1,000千円×10事業者					
主な特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:58,754千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域商業の活性化を図るため、商工会への補助、中小企業への支援等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野8 観光交流 施策①観光振興					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	42,464	5,914			2,090	34,460
補 正 額	148					148
補 正 後	42,612	5,914			2,090	34,608
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	印刷製本費:△52千円減(180千円)、木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会負担金:200千円皆増 ※木津川市と京丹後市との友好都市提携に関する盟約書に基づき、交流事業を促進する新規事業を実施するために協議会を立ち上げる。 ※木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会で事業を実施することにより、京丹後市連携事業チラシ印刷代は減額する。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	歴史的文化的遺産等の活用をはじめとした、魅力づくりを行うため、多様な主体との連携を進め観光振興を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2549	学校教育事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	98,112					98,112
補 正 額	△ 1,330		2,043			△ 3,373
補 正 後	96,782		2,043			94,739
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	パートタイム職員報酬:△995千円減(69,072千円)、パートタイム職員手当:△174千円減(7,527千円)、職員共済組合負担金:△50千円減(2,228千円)、社会保険料:△172千円減(7,894千円)、パートタイム職員通勤費用弁償:△50千円減(2,883千円) ※特別支援教育支援員については、府費による配置が増員(20h/w)されたため、減額する。 費用弁償:111千円増(121千円) ※小中学校の在り方検討委員会学識者1人が決定したため見直したことによる。					
主な特定財源	教育支援体制整備事業費府補助金:2,043千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	学校教育全般にかかる庶務、特別支援教育支援員・学校司書・小学校英語指導講師の雇用等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2581	学校保健事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	60,518				3,210	57,308
補 正 額	3,960	4,600				△ 640
補 正 後	64,478	4,600			3,210	56,668
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	PCR検査業務委託料:3,960千円皆増 ※感染が疑われる教員が出た場合、濃厚接触者の特定及びPCR検査の実施ができなければ学校運営体制に深刻な影響を及ぼすため、7月から3月までの実施予定分を確保する。					
主な特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:4,600千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	児童、生徒及び教職員を対象に、怪我・病気の予防・早期発見、健康状態の維持を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3532	教育振興基本計画策定事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間	令和4年度～令和5年度			新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	141					141
補 正 後	141					141
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	教育振興基本計画策定委員会委員報酬:130千円皆増、費用弁償:11千円皆増 ※令和6年度から10年間を計画期間とする次期木津川市教育振興基本計画について、令和4年度から令和5年度にかけて策定を進める。委員定数12人、委員数11人、報酬対象委員8人として積算。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	教育振興基本計画を策定する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3555	ICT教育推進事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	349,185				10,000	339,185
補 正 額	17,479	10,000				7,479
補 正 後	366,664	10,000			10,000	346,664
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:2,447千円増(7,392千円)、学校備品購入費:2,741千円皆増 ※学校でのオンライン授業において活用する機器を購入する。 ネットワーク環境整備業務委託料:7,062千円増(13,398千円) ※小中学校の職員室に無線アクセスポイントを設置する。 情報通信教育機器賃借料:5,229千円増(275,581千円)					
主な特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:10,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	学習指導要領では、情報活用能力が、学習の基盤となる資質・能力と位置付けられ、デジタル教科書を用いた指導やプログラミング教育等で積極的にICT機器を活用することが必須である。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3858	学力充実事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間	平成24年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	8,304					8,304
補 正 額	4,800	10,000				△ 5,200
補 正 後	13,104	10,000				3,104
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	講師謝礼:4,800千円増(13,080千円) ※登校自粛や自宅待機等を余儀なくされた場合の学習機会を保障する補充学習実施時間数を増加する。 (大規模校3校:20時間×20週=400時間、大規模以外10校:10時間×20週=200時間)					
主な特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:10,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	児童生徒の学習意欲の向上と学習習慣の確立を図り基礎学力の充実を図るため、補充学習を実施する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2029	学校管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策①教育環境					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	81,683	668				81,015
補 正 額	858	1,500				△ 642
補 正 後	82,541	2,168				80,373
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	パートタイム職員報酬:804千円増(45,386千円)、社会保険料:3千円増(4,720千円)、パートタイム職員通勤費用 弁償:51千円増(2,237千円) ※より一層の教職員の負担軽減、安全衛生環境の充実のため、スクールサポートスタッフの増員(10h/w)を行う。					
主な特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:1,500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校の管理運営に関する庶務等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3338	教育振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	18,477				1,600	16,877
補 正 額	10,090	10,000				90
補 正 後	28,567	10,000			1,600	16,967
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	校外事業臨時補助金:10,090千円皆増 ※市内小学校で実施する修学旅行等において、移動中の密を避けるためにバスを増台する。 修学旅行コロナ対応バス15台分、林間学習コロナ対応バス3台分、校外学習コロナ対応バス70台分					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:10,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	学習指導要領改訂に対応し、学校教育の充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	子どもたち自身が心の危機に陥ったとしても、自力で乗り越える方法を身に付け、気軽に大人に相談できる児童育成					

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 文化財保護課					
事 業	2613	文化財公開管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野8 観光交流 施策②文化財の保全・活用					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	29,932				259	29,673
補 正 額	△ 226	300				△ 526
補 正 後	29,706	300			259	29,147
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	植木剪定・除草関係業務委託料:△575千円減(6,879千円) ※高麗寺跡夏除草分について、埋蔵文化財活用事業費へ組替えたことによる。 機械器具購入費:349千円皆増 ※指定避難所でもある南加茂台地域所在の文化財整理保管センターに空調設備を設置することにより、施設利用者の新型コロナウイルス感染予防と感染拡大防止を図る。					
主 な 特 定 財 源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:300千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	公有化した史跡の管理や公開を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	史跡等の適正な管理により、文化財の保全と市民等の見学に供する。					

令和4年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 文化財保護課					
事 業	3710	埋蔵文化財活用事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野8 観光交流 施策②文化財の保全・活用					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	2,408	1,000				1,408
補 正 額	575	335				240
補 正 後	2,983	1,335				1,648
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	植木剪定・除草関係業務委託料:575千円増(1,845千円) ※国庫補助事業を増額申請し、文化財公開管理事業費で予算計上していた高麗寺跡夏季除草分を組替えたことによる。					
主 な 特 定 財 源	国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金:335千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	史跡来訪者の増加や、普及啓発を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	市内史跡・遺跡の来訪者増加により理解が深まる。					

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

【参考】

(単位:千円)

No.	交付対象事業名	事業概要	予算事業名 (所管課)	事業経費	事業費	臨時交付金 充当額
1	公共交通確保維持支援金	地域住民の移動手段のうち特に市民の生活に密接するバス・タクシー事業者に対して、持続可能な公共交通の維持を目的として補助を行う。	【109】地域公共交通事業費 (学研企画課)	公共交通確保維持支援金	補正2号	11,100 10,000
2	高速通信回線整備事業	市内の高速通信回線未整備地域への高速通信回線(光ファイバー)の敷設を行う。	【3886】高速通信回線整備事業費 (デジタル戦略室)	ネットワーク環境整備業務委託料	補正2号	44,000 20,000
3	投票システム導入事業	期日前投票から開票に至る投票事務のデジタル化を図り、投票所における「密」状態を回避する。	【473】選挙管理委員会事務事業費 (総務課)	電算システム等委託料 選挙用備品購入費	補正2号	18,780 15,000
4	投票所設備整備事業	投票所の投票用紙記載台を増設し、「密」を回避する。	【473】選挙管理委員会事務事業費 (総務課)	選挙用備品購入費	補正2号	2,268 1,800
5	木津人権センター・女性センター感染症対策事業	感染拡大防止のため、加湿空気清浄機を設置する。	【3809】人権推進事務事業費 (人権推進課)	施設用備品購入費	補正2号	400 300
6	公立幼稚園・保育所用務サポーター配置事業	保育士等の業務をサポートするため、施設の消毒作業のための用務サポーターを配置する。	【1117】保育所運営事業費 【2225】幼稚園事務事業費 (こども宝課)	感染症対策用務委託料 消耗品費	当初	8,000 7,900
7	妊婦特別給付金	妊婦の新型コロナウイルス感染症対策を講じる負担を軽減し、安心して出産や育児ができる環境を整備するため給付金を支給する。	【3845】母子保健事業費 (健康推進課)	木津川市妊婦特別給付金 消耗品費 印刷製本費 通信運搬費	当初	70,132 60,000
8	キャッシュレス決済を活用した地域経済活性化事業	市内の対象店舗にて、キャッシュレス決済を利用して買い物をする際にその購入額によりポイント付与する。	【1701】商工業振興事業費 (観光商工課)	キャッシュレス決済販売促進委託料	補正2号	80,000 48,754
9	創業支援金	創業に向け商工会等の支援機関が実施する特定創業支援事業を受け、事業実施に伴い金融機関から借入を受けた創業予定者を支援するため、補助金を交付する。	【1701】商工業振興事業費 (観光商工課)	創業支援補助金	補正2号	10,000 10,000
10	市民まつり事業	感染症対策や密をつくらないための会場設営、警備員の配置など参加者が安心・安全に楽しめる工夫を行い、コロナ禍にあって市民が楽しめるウィズコロナでのイベントを開催する。	【3385】木津川市納涼大会事業費 (観光商工課)	木津川市納涼大会補助金	当初	13,182 5,000
11	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴う各小中学校における感染症対策や学習保障対策として、消耗品等の物品の購入を行う。	【2581】学校保健事業費 (学校教育課)	消耗品費	繰越	11,600 (一般財源)
12	学校保健事業	小中学校で実施する各種検診の機会確保を目的とした、医師用検診物品の購入。	【2581】学校保健事業費 (学校教育課)	消耗品費	当初	787 700
13	感染症対策整備事業	感染が疑われる教員が出た場合、検査結果や濃厚接触者の特定ができれば学校運営体制に影響がでることから、安心して学習ができる環境づくりを目的としてPCR検査を実施する。	【2581】学校保健事業費 (学校教育課)	PCR検査業務委託料	当初 補正2号	1,650 3,960 5,000
14	オンライン学習環境整備事業	オンライン授業において活用しているカメラの解像度とマイクの音質が低いため、学校と児童生徒がスムーズに通信でき、安心して学習ができる環境整備を行う。	【3555】ICT教育推進事業費 (学校教育課)	消耗品費 ネットワーク環境整備業務委託料 学校備品購入費	補正2号	12,250 10,000
15	学力充実事業	登校自粛や自宅待機等を余儀なくされた場合の学習機会を保障するための補充学習を実施する。	【3858】学力充実事業費 (学校教育課)	講師謝礼	当初 補正2号	7,875 4,800 10,000
16	小中学校感染症対策ブルー清掃委託	令和2年度、3年度に中止した市内小中学校のブルー授業再開にあたり、必要なブルーの清掃を委託する。	【2029】学校管理事業(小学校費) 【2153】学校管理事業(中学校費) (学校教育課)	感染症対策用務委託料	当初	2,367 2,000
17	小中学校感染症対策事業	市内小中学校で実施する修学旅行等において、移動中の密を避けるためにバスを増台する。	【3338】教育振興事業(小学校費) 【3339】教育振興事業(中学校費) (学校教育課)	校外事業臨時補助金	当初 補正2号	13,428 10,090 20,000
18	図書館における感染防止対策の取り組み	新型コロナ感染症防止対策として購入した体表温度測定サーマルカメラの保守点検と、布張りの雑誌コーナーソファを拭き取り清掃しやすい合皮製に張替を行う。	【2350】中央図書館管理事業費 【2352】山城図書館管理事業費 (社会教育課)	機器保守点検委託料 修繕料	当初	444 400
19	電子図書館サービスの充実	奈良市北部図書館との広域連携による電子図書サービスの充実を図る。	【2354】中央図書館運営事業費 (社会教育課)	広域連携負担金	当初	1,678 1,600
20	文化財公開管理事業費	空調設備を文化財整理保管センターに設置することにより、施設利用者の感染予防と感染拡大防止を図る。	【2613】文化財公開管理事業費 (文化財保護課)	機械器具購入費	補正2号	349 300
合 計						317,540 240,354